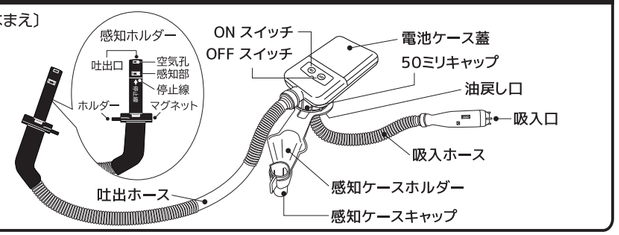
Jenix

電動灯油ポンプ K-MG700

取扱説明書
要保存

この度は弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

〔各部のなまえ〕



ご確認ください

●灯油缶はJISマークまたは推奨ラベル付きの灯油タンクをご使用ください。
●灯油缶の口ネジ径50mm専用ですので灯油缶口が65mmの場合、別売のアダプターキャップをお買い求めください。
●給油側口内径22mm 以下のものには、ご使用になれません。

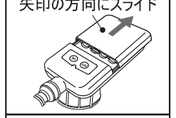
準備 1 乾電池の入れ方

①〔図1〕のように電池ケース蓋を矢印の方向にスライドさせて取り外してください。
②〔図2〕のように電池ケース内の刻印に合わせ ⊕⊖ を確認し、単三乾電池を正しく入れてください。
③電池ケース蓋をもとの通りしっかりと閉めてください。
※電池交換の際も同様の手順で行ってください。

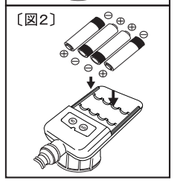
■乾電池の液漏れ、その他の事故を防ぐため、次のことをお守りください。

⚠注意
1. 単三アルカリ乾電池4本でご使用ください。
※乾電池2本でも作動しますが、必ず4本でご使用ください。
ポンプを灯油缶に取り付けたまま乾電池の交換を行われる際は、スイッチに触れないようにご注意ください。
2. 乾電池は必ず新しいものを使用してください。
3. 乾電池を取り替える時は、一度に4本とも取り替えてください。
4. 乾電池は4本とも同じ銘柄のものを使用してください。
5. 乾電池を入れる際、⊕⊖ を間違えないように注意してください。
※液漏れや破損の原因となります。
6. 長期間（2週間以上）使用しない時は、必ず乾電池を取り外してください。

〔図1〕
矢印の方向にスライド



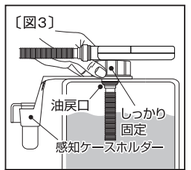
〔図2〕



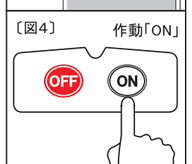
準備 2 操作方法について

①〔図3〕のように灯油缶口に感知ケースホルダーをセットし、吸入ホースを灯油缶に入れ50mmキャップをしっかり締めてポンプを固定してください。
※灯油缶に取り付ける際は、必ず乾電池を取り外してください。
②感知ホルダーをカートリッジタンクなどの給油口に差し込んでください。
※感知ホルダーがしっかり固定されていることを確認してください。
③〔図4〕のように「ON」スイッチを押すと給油を開始します。
④停止線まで給油すると自動的に停止します。
※途中で停止する場合は、〔図5〕のように「OFF」スイッチを押してください。
⑤手動・自動停止後は、必ずポンプが停止していることを確認し、カートリッジタンクが倒れないように手で支えながら、〔図6〕のように感知ホルダーを少し手前に倒し、しずく垂れに注意しながら引き上げ、〔図7〕のように感知ホルダーを持ち上げ、吐出ホース内に残った灯油を灯油缶に戻した後、感知ホルダーを感知ケースキャップに差し込み保管してください。

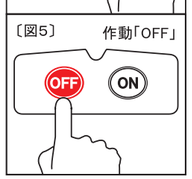
〔図3〕



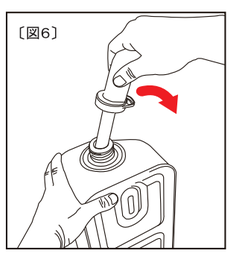
〔図4〕 作動「ON」



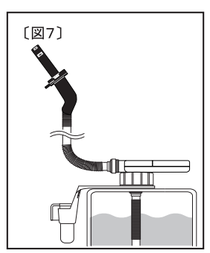
〔図5〕 作動「OFF」



〔図6〕

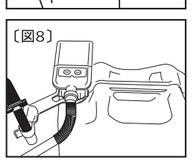


〔図7〕



※灯油缶によってはポンプが灯油缶の持ち手部分に当たり、しっかり固定できず、吸入ホース付根部分にある「油戻口」から灯油が漏れる場合がありますので、必ず〔図8〕のように灯油缶の持ち手と垂直になるようにポンプを固定してください。

〔図8〕



⚠警告 ⚠注意

●ペースメーカーなど、医療機器を植え込むなど、治療されている方は、このポンプのご使用をお控えください。
●電子医療機器の近くでのご使用、保管は機器に影響を与える恐れがあります。
●電子記録媒体（フロッピーディスク、MO、磁気テープ、磁気カード、プリペイドカード、切符、MD）などに近づけると記録が破壊される、または磁化されて使用できなくなることがあります。
●各電子機器、映像機器、通信機器（CD/DVD プレーヤー、時計、携帯電話）などに近づけないでください。正常動作が妨げられたり、故障の原因になることがあります。

⚠警告

●このポンプは『灯油専用』です。
ガソリン・シンナー・アルコールなど、揮発性の高い液体、酸、アルカリなどの腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。
●ポンプの分解や改造は絶対にしないでください。※故障や異常動作を起こす原因となります。
●自動停止せず灯油が溢れた場合、「OFF」スイッチを押し、灯油缶よりポンプを取り外してください。
●古い灯油は使用しないでください。
●お子様だけでの給油は絶対にさせないでください。

使用上のお願い

①給油は、必ず火の気のない安定した場所で行ってください。
②給油中はポンプの側を絶対に離れないでください。※灯油が溢れた場合、火災の原因となります。
③吐出ホース・吸入ホースを強く曲げたり、他のものと擦り合わせないでください。
※亀裂や穴があき、灯油漏れの原因となります。灯油が漏れた場合は使用しないでください。
④ポンプを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
⑤ポンプの上にものをのせないでください。破損や故障の原因になります。
※誤って「ON」スイッチに触れてポンプが作動する恐れがあります。
⑥ポンプを取り付けた灯油缶を倒さないでください。※密閉構造ではありませんので灯油が漏れます。
⑦50mmキャップの内側の本体付け根部分に「油戻口」があり、灯油が出ますが、故障ではありません。
⑧センサーが汚れたり、傷がついたり、異物が付着した場合、自動停止せず溢れる原因となります。
⑨このポンプは防水構造ではありませんので雨など、水のかからない場所でご使用（給油）や保管をしてください。
※誤作動により再始動したり、自動停止しないなど、故障の原因となります。
⑩通常の使用にもかかわらず、動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、使用を中止し乾電池を取り外していただき、下記の〈この商品に関するお問い合わせ先〉までご連絡ください。

ご使用になれないもの

※カートリッジタンクの機種によっては、ご使用になれないものがあります。

保管のしかた【長期間使用しないとき】

●長期間（2週間以上）ご使用にならない時は、必ずポンプから乾電池を取り外し、灯油缶からポンプを取り外し、ポンプに残った灯油をよくきり、乾いた布などでぬぐい、雨や水に濡れる恐れのある所、高温、多湿、直射日光の当たる所を避け、子供の手の届かない所で保管してください。
※直射日光が当たる場所で保管されますと、吐出・吸入ホースが劣化し、割れたり、穴があく原因となります。

仕様			
形式	K-MG700	ポンプ駆動方式	ダイレクト・ドライブ方式
主材料	ABS樹脂・ポリプロピレン・ポリエチレン	電子回路素子	トランジスター
		センサー	赤外線フォトカプラー
流量	7.0ℓ/分（JIS S 2037 流量試験方法による）	使用温度	−5℃ ～ +45℃
		使用液体	灯油（JIS1号灯油）
使用乾電池	単三形アルカリ乾電池×4本		

紙 プラ 1
台紙 個装:PET PET

MADE IN CHINA

お客様がこの「取扱説明書」及び別紙に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び故障、その他の 不具合について、当社は一切の責任をおいませんので予めご了承ください。
※機能向上のため、予告なく仕様変更を行う場合があります。

販売元　株式会社コメリ
製造元　三宅化学株式会社
〈この商品に関するお問い合わせ先〉
〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾44-1
TEL: 0744-33-3345
受付時間：9:00 ～12:00／13:00～17:00（会社休業日・土日祝祭日は除く）

4 920501 211773

⚠ 必ずお守りください

お客様がこの「取扱説明書」及び台紙裏面に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び故障、その他の不具合について、当社は一切の責任をおいませんので予めご了承ください。

1. 灯油缶について

●必ず JIS マークまたは推奨ラベル付きの灯油缶をご使用ください。
●灯油缶給油口が 65 mm の場合、別売りのアダプターキャップをお買い求めください。

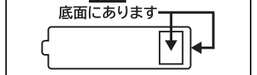
2. 給油について

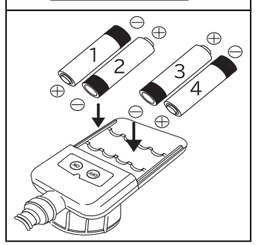
●このポンプは灯油専用です。
●ガソリン・シンナー・アルコールなどの揮発性の高い液体、酸、アルカリなどの腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。
●給油は火の気のない場所で行い、給油中は絶対にポンプの側を離れないでください。
●給油中に吐出ホースなどに触れたり、衝撃を与えるとカートリッジタンクなどから感知ホルダーが外れる恐れがあります。
●室内など汚れては困る場所では使用しないでください。
※誤作動により再始動したり、カートリッジタンクなどからホルダーが外れる恐れがあります。
ホルダーが外れた場合灯油がこぼれ、タタミや床面、カーペット、車内などを汚す恐れがあります。
●ポンプは上下逆さま（電池ケースを下向き）にしないでください。
※ポンプに残った灯油が漏れる恐れがあります。
●このポンプは防水構造ではありませんので雨など、水のかからない場所でご使用（給油）及び保管をしてください。
※誤作動により再始動したり自動停止しないなど故障の原因となります。
●このポンプは密閉構造ではありませんので灯油缶にポンプを取り付けたまま倒したり、持ち運びをしないでください。
※灯油が漏れます。

3. 乾電池について

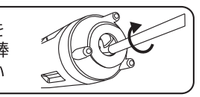
●必ず新しい単三アルカリ乾電池をご使用ください。
●使用推奨期限を確認いただき、使用推奨期限が十分あるものをご使用ください。
●マンガン乾電池はご使用にならないでください。
●二次電池（充電式電池）はご使用にならないでください。
●乾電池は気温の低い場所ではパワーが低下し、低温（5℃未満 ）の状態で乾電池を入れたまま保管すると、乾電池の性能を充分に発揮できず動かない場合があります。
※乾電池の保管は 10 ～ 25℃が適切とされています。
直射日光、高温多湿を避け保管してください。
●応急的に乾電池2本でも作動しますが、必ず4本でご使用ください。
※乾電池は右図の1、2又は3、4の組み合わせで作動します。
※乾電池が弱いと作動しない場合があります。
●子供のいたずら防止や誤作動防止のため、一時的に乾電池を取り外しておく場合は2、3の乾電池を取り外してください。

使用推奨期限の表示例
使用推奨期限期限が
2031 年 3 月の場合
（月―年） 03-2031 又は 03-31
※通常 表示 は側面または底面にあります





故障かな？と思ったとき

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
スイッチを入れても作動しない!	電池の入れ間違い	電池を正しく入れる
	購入後の長期保管やしばらく使用していない場合でスイッチを入れても作動しない時は右図のように吸入口内の白いハネを棒などで回し、再度スイッチを入れ、作動するか確認してください 	
・吸い上げる力が弱い! ・ポンプ（モーター）が作動しているのに吸い上げない!	・マンガン乾電池を使用している ・乾電池が消耗している ・乾電池の使用推奨期限 ・⊕⊖端子がサビている	・使用推奨期限が十分残っている新しいアルカリ乾電池に取り替える ・端子のサビを落とす
	給油側タンクが高い位置にある	灯油缶の横に置く
	スイッチの「OFF」を押し、停止させた後スイッチの「ON」を押し再始動させてください	
灯油缶がへこむ!	もう一方のキャップをゆるめてください	